



帝京平成大学
オープンキャンパス

薬学部

楽しく学ぼう！

2025 07 20

模擬授業

体験実習

オープンラボ

ガイド

薬学部・オープンキャンパス タイムスケジュール

- ◆ 薬学科の説明（是非ご参加ください）（3階 303教室）
10:05～10:25 12:50～13:10
- ◆ 模擬授業（3階 303教室）「消化管と微生物」
10:25～10:45 13:10～13:30
- ◆ 薬育デモンストレーション（3階 303教室）
「実際の“薬育”の様子を見てみよう！」 10:45～10:55 13:30～13:40
- ◆ 体験実習（3階 318教室）時間予約制：303または318教室で整理券を配布します。
「軟膏の混合調剤を体験してみよう！」
11:10～11:40 / 13:00～13:30 / 13:30～14:00 / 14:00～14:30
14:30～15:00
- ◆ 体験実習（4階 436教室 SGDルーム）
「薬剤師の仕事体験（実習）」 10:00～15:00
 - 1) ロボットシミュレーターを使って、フィジカルアセスメントを体験
 - 2) Webシステムを使って、オンライン服薬指導を体験
- ◆ オープンラボ（3階 312研究室）
「がん細胞と闘うビフィズス菌をみてみよう」 10:00～15:00
- ◆ 学生交流・進学相談（4階 436教室）
「薬学部のこと、薬剤師のこと、なんでも訊いてみよう」 10:00～15:00
- ◆ 薬用植物園見学（7階 エレベーター横） 10:00～15:00



模擬授業 10:25~10:45 13:10~13:30

303教室 (3階)

消化管と微生物

消化管は口から始まり食道、胃、小腸、大腸を経て肛門に至る、一連の管状の器官を指しています。食べ物の通過を見ても分かるように、この消化管は体内にあって対外環境にさらされている組織といえます。したがって、この消化管には様々な微生物が入り込む余地があります。例えば、胃には胃潰瘍の原因ともなるピロリ菌の定着、大腸には腸活に関わる腸内細菌叢の形成などがあげられます。今回は、消化管と微生物を中心に話題提供したいと思います。



教授 小林秀昭
細胞機能教育研究部門
遺伝子機能解析ユニット



“薬育”デモンストレーション 実際の“薬育”の様子を見てみよう！

会場・時間

学科説明会場(3階303教室)

第1回10:45~/第2回13:30~

(学科説明、模擬授業の後、10分間で行います)

- 現在薬剤師は、地域住民の予防や未病に積極的に係る健康サポート役割が求められています。
- “薬育”とは、薬学生が小中学校や高齢者施設等へ赴き、医薬品の適正使用や薬物乱用防止など健康な身体をつくるための教育活動です。
- 本学では2018年に開始し、2021年からは地域連携部の学生を中心に、継続的に行っています。
- 2年生後期のセミナー科目でも、学生同士で行う“薬育”を取り入れています。
- 実際に学生が行っている様子をご覧ください！



- 担当 薬育・地域連携委員会 地域連携部

体験実習

軟膏の混合調剤を体験してみよう！

会場・時間

調剤実習室（3階 318）

11:10～11:40 / 13:00～13:30

13:30～14:00 / 14:00～14:30 / 14:30～15:00

学科説明の前に整理券を配布します

- 薬剤師は、処方箋に基づく調剤を行う際、錠剤、散剤、水剤、外用剤など様々な剤形を扱います。
- 調剤は、製品をそのまま使用する場合と、複数の薬剤を混合して包装したり、容器に充填することが必要な場合があります。
- 今回は、軟膏をへらを使って混合し、容器につめてみましょう！



- 担当 薬学臨床教育研究センター
社会薬学教育研究センター

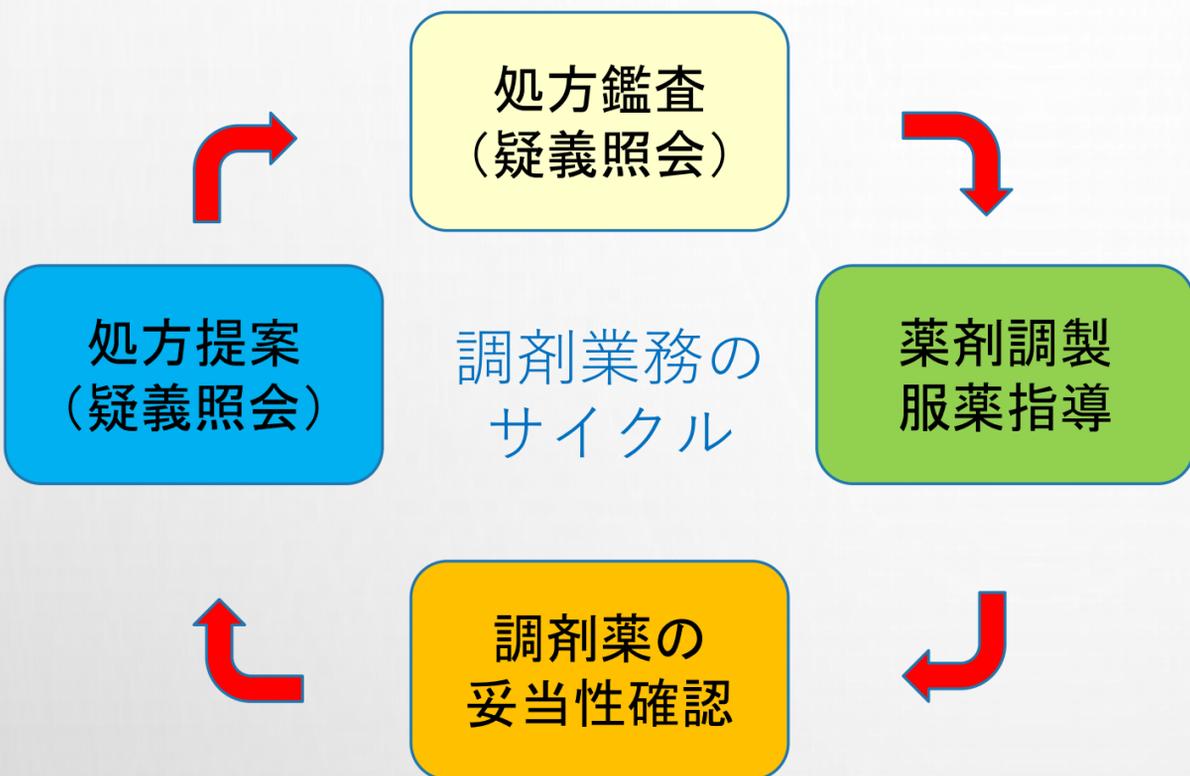


薬剤師の仕事体験（実習）

- 1) ロボットシミュレーターを使って、フィジカルアセスメントを体験
- 2) WEBシステムを使って、オンライン服薬指導を体験

会場：SGDルーム（4階 436）

フィジカルアセスメント体験：薬剤師が視診や聴診、触診などによって患者さんの全身状態を評価すること、いわゆる「フィジカルアセスメント」を行うことにより、副作用の防止や薬物療法の効果の判定に寄与することが出来ると期待されています。



お薬はちゃんと効いているのか？
副作用は出ていないか？

薬剤師に求められる新たな技術

薬剤師からの聞き取り
患者さん自身の訴え
患者さんの外観
臨床検査の値



皮膚の状態、むくみ、脈拍
呼吸の音
心臓の音
お腹の音

基本的項目

フィジカルアセスメント

オンライン服薬指導体験：感染などの状況があっても薬剤師と患者の信頼関係を常に継続することが可能となります。

外来通院

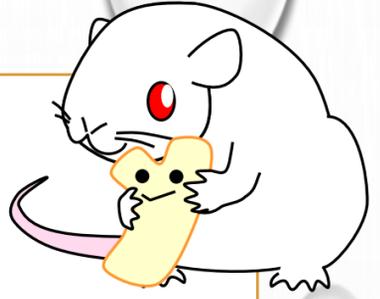
- ・他科受診
- ・多剤服用
- ・OTCとの併用
- ・サプリメント等の併用
- ・勤務時間との調整 etc.

在宅療養

- ・服用、嚥下困難
- ・一包化、粉碎
- ・管理困難
- ・介護者不在の時間 etc.

担当教員
丸山佳司, 小林秀昭

オープンラボ



薬学のラボを体験しよう！！
がん細胞と闘うビフィズス菌をみてみよう
専門ラボ3（3階 312）
10:00～15:00
（見学随時）

現在、国内で医療に使われる費用（医療費）は増え続けています。中でも、がんは患者さんの数の増加と高価な医薬品のために、医療費が増える大きな要因となっています。

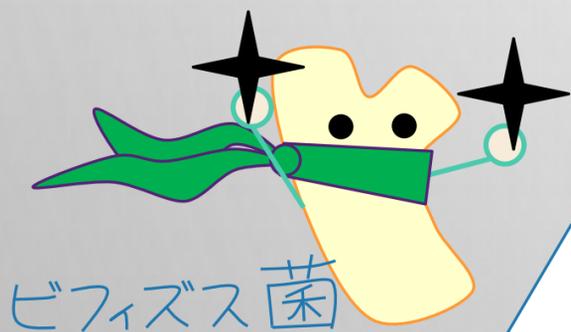
私たちの研究グループでは、これまでの医薬品開発の歴史の中で、途中で開発を打ち切られてしまったものを復活させ、時間とお金をかけずによく効く治療法を開発しようとしています。

その研究から生まれたのが、ビフィズス菌を使ったがん治療法です。今回のオープンラボでは、ビフィズス菌をどのようにがんと戦わせているのか、その戦略や、実際にビフィズス菌を培養しているところなどを見ることができます。

担当教員

生体制御ユニット 斎藤 浩美

生体制御ユニット 大野 まき



がん細胞のいるところにすばやく近づいて、秘密の武器でがん細胞をねらい撃ち！
みんなのおなかの中にいる仲間と一味ちがう私たちを見に来てね！



ぼくも活躍するよ！
どんな活躍かはオープンラボに来てみてのお楽しみ！





おすすめコース

Aコース

調剤体験(318)



オープンラボ(312)



学生交流・相談(436)



フィジカルアセスメント体験
(436)



薬草園

(7階エレベーター横)

Bコース

薬草園

(7階エレベーター横)



学生交流・相談(436)



フィジカルアセスメント体験
(436)



オープンラボ(312)



調剤体験(318)

※調剤体験は時間予約制です(整理券を配布します)。

時間 : 11:10~11:40 / 13:00~13:30 / 13:30~14:00 / 14:00~14:30 / 14:30~15:00